

市議団速報

e-mail:info@jcp-niigata-shigidan.com NO 5 0

2013年5月19日

日本共産党

新潟市議会議員団

電話 025-226-3450

FAX 025-223-7748

市民本位の開かれた議会をめざして

党議員団の議長選挙への対応

5月16日、5月臨時議会が開会しました（会期は、5月20日まで）。議長・副議長から辞任届が提出され、これからの2年間の議会を代表する議長・副議長選挙が実施されました。議員団は、市民本位の開かれた議会の前進をめざして議会運営の改善について、各会派に8項目について文書で提案（「市議団速報」48号）し、実現にむけ奮闘しました。



明らかにされない 「密室協議」

今回の議長・副議長選挙に向けて、議長会派の新市民クラブを含む5会派（民主にいがた、市民連合、公明党、新風クラブ）は、5月連休明けから協議を始めていました。

当然、その経過や、どんな内容の合意をしたかは、密室のなかに隠れ、市民にもいつさえい明らかにされていません。

議長候補等からの回答

議員団の8項目の「議会運営の改善」提案については、

16日に議長候補として名乗りを上げた新市民クラブの志田議員、新潟クラブの金子議員が議員団控室を訪れ回答。志田議員は「議員定数削減は、もう採択しかない」「議員歳費の削減の検討は時期尚早」などと回答。また、金子議員は、「海外視察の500万円予算

党議員団は、2人の議長候補からの8項目の「議会運営の改善」提案についての回答を詳細に検討し、独自候補を立てることにしました。議長には渡辺有子議員（団長）、副議長には小山哲夫議員（副団長）を擁立し、投票結果は、別掲のとおりです。

8項目の「議会運営の改善」提案の実現に全力

議員団は、各会派・議員に提案した「議会運営の改善」8項目提案の実現に全力を尽くすとともに、市民の願い実現にこれからもがんばる決意です。

議長選挙結果

渡辺有子議員 （日本共産党市議団）	7票
志田常佳議員 （新市民クラブ）	27票
金子益夫議員 （新潟クラブ）	17票
無効・白票	4票

副議長選挙結果

小山哲夫議員 （日本共産党市議団）	17票
青木千代子議員 （公明党新潟市議団）	34票
永井武弘議員 （新風クラブ）	1票
無効・白票	3票

議員団、独自候補を擁立

計上を止めること」「議員歳費の削減の検討」については「検討」と言う曖昧な回答でした。また、議員団の提案については、新風クラブ、市民連合からも回答が寄せられています。